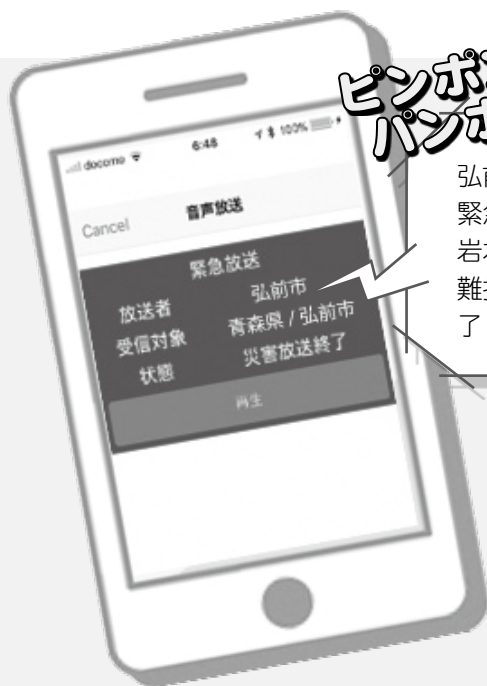


カンタン！
無料！

あなたのスマートフォンから 防災行政無線が流れます

スマートフォンから、リアルタイムで防災行政無線放送を聞けるようになりました。
風雨の音で放送が聞き取れない場合や、離れた場所から自宅付近の緊急情報を知りたい場合などに役立ちます。「もしも」の時に備えて、ぜひアプリをダウンロードしてください。

■問い合わせ先 防災課（☎ 40-7100）



弘前市からお知らせします。
緊急放送、警戒レベル4、ただちに避難。
岩木川に洪水に関する警戒レベル4、避難指示を発令しました。すぐに避難を完了してください。

※マナーモードにしても最大音量で流れます。



後でアプリから情報を選んで聴き直すこともできます

◎ 配信される情報

避難情報、Jアラートによる緊急情報など
(緊急地震速報・特別警報・噴火速報・弾道ミサイル情報など)

✕ 配信されない情報

ミュージックチャイム、お知らせ放送、試験放送など



このアイコンが目印！
「コスモキャスト」

登録方法

- ①端末がiOSの場合はApp Storeから、Androidの場合はPlay Storeから「コスモキャスト」と検索し（または右記のQRコードから）インストールします。
 - ②情報を受信したい場所の郵便番号7桁を入力し「検索」→「登録」で完了です。
- ※アクセス許可を求められたらすべて「許可」にしてください。無線放送の録音に必要です。写真や動画など、不要なアクセスは行いません。



iOS
(iPhone、iPad)



Android
(アンドロイド)

防災行政無線の試験放送を行います（5月19日（水）、午前11時ごろ～）

※上記アプリでは配信されません。

地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を全国一斉で行います。当市では防災行政無線から試験放送が流れます（今年度は計3回の試験が予定されており、今回は1回目です）。

※試験放送は、気象状況などによって中止することがあります。

※防災行政無線の内容を確認する場合は、無料のテレホンサービス（☎ 40-7110）をご活用ください（サービス料は無料ですが、通話料が発生します）。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android 対応）



5月

は消費者月間です

“消費”で築く新しい日常

市では、市民の安全・安心な消費生活を確保するため、市民生活センターを開設しており、平成26年4月からは3市3町2村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）の広域的な消費生活相談先として、消費者被害の未然防止や早期解決を図っています。

今年度の消費者月間では、消費者一人ひとりが「新しい日常」において、より良い消費行動について考え、社会情勢の変化に適切に対応することができるきっかけとなるよう、「消費」で築く新しい日常」が統一テーマとして掲げられています。

パネル展示や講座で、消費生活に関する情報をわかりやすく紹介します。いろいろな相談にも応じていますので、気軽にご利用ください。

消費者ホットライン188のご利用を
～一人で悩まず、まずは相談～

消費者ホットライン188(局番なし)は、消費生活センターなどの消費生活相談窓口を案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

「悪質商法による被害にあった」、「ある製品を使ってけがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていませんか？

また「新型コロナウイルス感染症のワクチンが接種できる。後日全額返金されるので10万円を振り込むように」などの不審電話など、新型コロナウイルス感染症に関連したトラブルで困っていませんか？

そんなときは一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや!)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。

■問い合わせ先 市民生活センター（☎ 33-5830、☎ 34-3179）
※相談は無料ですが、通話料がかかります。



「泣き寝入りは超いや(188)！」で覚えてください。

▲消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター イヤヤン

消費者月間パネル展示

▼とき 5月21日(金)～28日(金)の午前8時30分～午後9時(28日は午後4時まで)

▼ところ ヒロロスクエア(駅前町、案内図参照)

▼内容 消費生活に関するパネル展やリーフレットの提供・各種相談窓口の紹介など

■問い合わせ先 市民生活センター(ヒロロ3階、☎ 33-5830、☎ 34-3179)

くらしの消費者講座

次々と新しい手口が出ている悪質商法について、わかりやすく説明します。

▼とき 5月25日(火)、午後2時～3時

▼ところ ヒロロ3階多世代交流室2

▼テーマ 「悪質商法の事例と対策～最近の事例と対処方法について～」

▼講師 中田鶴子さん(青森県金融広報委員会金融広報アドバイザー)

▼定員 20人(先着順)

※事前の申し込みは不要。

▼参加料 無料

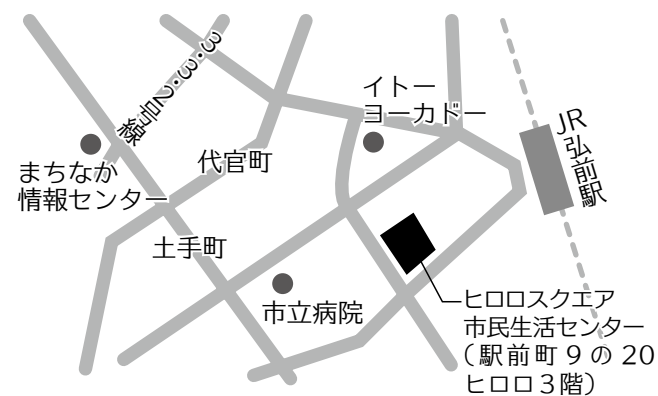
■問い合わせ先 市民生活センター(☎ 33-5830、☎ 34-3179)

弘前市相談窓口紹介ネットワーク

見守りが必要な高齢者などが、地域で安心して暮らすことができるよう、生活における悩みごとの解消やさまざまなトラブルの未然防止に向けて、消費生活センターをはじめとする各種相談窓口を紹介する仕組みです。

■問い合わせ先 市民生活センター(☎ 33-5830、☎ 34-3179)

案内図



市民生活センターの相談窓口

市民生活センターでは、暮らしの中で起こる困り事、悩み事、契約トラブル、多重債務問題などに関する相談に応じています。相談は無料です。気軽にご利用ください。

▼とき 午前8時30分～午後5時(毎週月曜日と12月29日～1月3日は休み)

▼相談内容 消費生活、市民生活に関する相談

■問い合わせ先 市民生活センター(☎ 33-5830、☎ 34-3179)

くらしとお金の相談

消費者信用生活協同組合が、生活再建や債務整理に必要な資金の貸し付けの相談に応じます。

相談の際は、事前に下記の問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ先 消費者信用生活協同組合弘前事務所(城東4丁目5の1、ナラオカビル2階、☎ 55-7795、平日の午前9時～午後5時)

借金に関する相談窓口

相談員が無料で借金の状況などを伺い、必要に応じて弁護士などに引き継ぎます。

▼受付時間 平日の午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

▼相談受付番号 ☎ 017-774-6488

■問い合わせ先 東北財務局青森財務事務所理財課(☎ 017-722-1463)



人権・行政問題は相談を

【人権擁護委員とは】 地域の中で人権が侵害されないように配慮して人権を擁護していくことが望ましいという考えの下、人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動を無報酬で行っています。

●人権擁護委員

(本人の同意がある場合のみ住所を掲載しています)

■秋元 美恵子さん
中野2丁目

■大高 義昭さん
西茂森1丁目

■黒石 勝治さん
ささもりともひこ

■笹森 智彦さん
大久保

■相馬 隆子さん
青山2丁目

■田中 均さん
浜の町東5丁目

■外崎 祐一さん
取上2丁目

■山内 賢二さん
駅前町

■浅利 いつ子さん
相馬

■大滝 次雄さん
栄町4丁目

■齊藤 幸子さん
一町田

■佐藤 美津子さん
桜ヶ丘2丁目

■田中 慶一さん
清原2丁目

■玉川 光幸さん
青山2丁目

■福土 滋さん
和田町

人権擁護委員が表彰されました

人権擁護委員の齊藤幸子さんが全国人権擁護委員連合会長から、浅利いつ子さんが仙台法務局長から、多年にわたり貢献された功績により表彰されました。

【行政相談委員とは】 行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、その解決のための助言などを無報酬で行っています。

●行政相談委員

■飛鳥 範子さん
大原2丁目

■須藤 タキさん
百沢

■野呂 真正さん
三岳町

■佐藤 百合子さん
松原西2丁目

■中澤 省一さん
相馬

■三上 トキさん
兼平

退任行政相談委員に感謝状が贈呈されました

平成30年7月から令和3年3月まで、2年9カ月にわたって行政相談委員を務められた花田薫さんに、青森行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。

○青森地方法務局弘前支局(早稲田3丁目)では、毎週月～金曜日の午前9時～正午および午後1時～4時に、常設人権相談所を開設しています。

○人権擁護委員は毎週金曜日、行政相談委員は毎週水曜日に、市民生活センターでも相談に応じています。まずは電話で問い合わせを。

■問い合わせ先 市民生活センター(☎ 33-5830、☎ 34-3179)

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ

【ワクチンについて】

65 歳以上の人の接種に供給されるワクチンはファイザー社製ワクチンです。このワクチンは1つの容器あたり5回分の接種が可能で、1箱で975回分のワクチンが入っています。このワクチンは、1人につき2回接種する必要があります。1回目の接種後に20日の間隔をあけて2回目の接種を行い、1箱で487人が接種できます。

【ワクチンの接種順位について】

現在、国から供給されたワクチンは限られた量であることから、感染リスクの高い老人保健



施設などから接種を開始しています。

【接種費用について】

ワクチンを接種するための自己負担はありません。「安価な料金で接種ができる」といった勧誘など特殊詐欺には十分ご注意ください。

【接種手続きなどに関する相談】

弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター（☎ 0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日・祝日の午前9時～午後5時）※今後、国からのワクチン供給量に伴い、ワクチン接種の予約開始時期、予約方法、接種会場を個別に文書でお知らせしますので、医療機関などへの問い合わせは控えてください。

不明な点は
問い合わせを

市民税課からのお知らせ

【市民税・県民税に関する証明書の発行について】

令和3年度（令和2年中の所得分）の市民税・県民税「所得・課税証明書」を6月10日（木）から発行します。申請の際には、申請者本人（窓口に来た人）の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）を持参してください。

なお、代理人（同居の親族を除く）が申請する場合は、委任状または同意書が必要です。ただし、弘前市パートナーシップ宣誓書受領証を提示する人が同居のパートナーの分の証明書を取得する場合は、委任状・同意書は不要です。

▼**交付窓口** 市民税課（市役所2階）／市民課（市役所1階、総合窓口）／総合行政窓口（駅前町、ヒロロ3階）／岩木・相馬総合支所民生課／市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）／各出張所

▼**受付時間** 平日の午前8時30分～午後5時
※総合行政窓口＝平日…午前8時30分～午後7時、土・日曜日、祝日…午前8時30分～午後5時。

▼**手数料** 1通＝300円

【税額決定／納税通知書の送付について】

市民税・県民税が課税となる人に、新年度の「市民税・県民税税額決定／納税通知書」を6月10日に発送します。

なお、市民税・県民税が給与から天引きされる人は、勤務先から特別徴収税額の決定通知書が配布されます（事業所には5月19日に発送）。

問い合わせの際は通知書番号（宛名番号）を確

認しますので、通知書を用意の上、連絡を。

【公的年金等からの天引き（年金特別徴収）】

4月1日現在で65歳以上の公的年金等の受給者は、原則、公的年金等にかかる市民税・県民税が公的年金等から天引き（年金特別徴収）されます。

今年度から年金特別徴収が始まる人（昨年度に特別徴収が中止になり、今年度から再開する人も含む）は、今年度の市民税・県民税の2分の1を納付書で納めることになります（普通徴収）。残る2分の1は10月、12月、翌年2月の公的年金等から天引きされます。

【3月16日以降に申告書を提出した人へ】

3月16日以降に所得税の確定申告書および市民税・県民税の申告書を提出した人は、その申告内容が当初の「市民税・県民税税額決定／納税通知書」に反映されていない場合があります。その場合は、6月下旬以降、対象の人に税額変更通知書を送付しお知らせします。

また、所得・課税証明書についても同様に、申告内容が反映されていない場合があります。所得・課税証明書を窓口で取得する際には、窓口でご自身で内容を確認の上、取得してください。

■**問い合わせ先** 所得・課税証明書について…市民税課諸税係（☎ 35-1117）／給与特別徴収、年金特別徴収について…市民税課市民税第一係（☎ 40-7024）／市民税・県民税、普通徴収について…市民税課市民税第二・第三係（☎ 40-7025、☎ 40-7026）

対象の人は
申し込みを

弘前市に移住し就業等をした人に移住支援金を支給

▼**支給の対象となる人** 次のA・Bのいずれにも該当し、かつ、①～⑤のいずれかに該当する人
A. 移住する直前10年間のうち通算5年以上、かつ移住する直前に連続して1年以上、東京23区内に在住または東京圏に在住し東京23区内に通勤していた人
B. 令和2年4月20日以降に移住し、申請日から5年以上当市に継続して居住する意思がある人

①就業先が県が運営するマッチングサイト「Aomori-Job」に掲載されている移住支援金対象法人であること

②内閣府地方創生推進室が実施するプロフェッショナル人材事業、または先導的人材マッチング

事業を利用して就業した人

③所属先企業等からの命令ではなく、本人の意思で移住し、引き続き業務をテレワークで実施する人
④過去に弘前市に住所を有したことがあるひろさき移住サポートセンターの相談者で、当市への移住時の年齢が40歳未満であり、就職、転職、就農、事業承継または起業をする人

⑤県実施の起業支援金の交付決定を受けている人

▼**支給額** 2人以上の世帯での移住の場合＝100万円／単身での移住の場合＝60万円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■**問い合わせ先** 商工労政課（市役所5階、☎ 35-1135）

大会の費用などを
補助します

弘前市障がい者スポーツ支援事業費補助金

障がいがある人にも気軽にスポーツに親しんでもらうための環境整備やスポーツ教室、講演会などに要する経費を助成します。

▼**対象団体** 障がい者を支援する団体やスポーツ団体など（市内に事業所のある団体に限る）

▼**対象事業** スポーツ大会やスポーツ教室、アスリートによる講演会や指導者への講習会など（市内で実施する事業で、事業の参加者は広く地域から募集されること、また、営利目的や特定の個人・団体が利益を受ける事業でないこと、市の他の補助金の交付を受ける見込みがないことなどが条件）

▼**募集期間** 随時（先着順。予算が無くなり次第終了）

▼**対象経費** 謝礼、旅費、消耗品費、スポーツ競技用具費など

▼**補助金額** 補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される補助金や参加費等の額を控除した額または50万円のいずれか少ない額

▼**申請方法** 申請書に必要書類を添えて提出を。
※申請書等はスポーツ振興課で配布しています。

■**問い合わせ・提出先** スポーツ振興課（市役所4階、☎ 40-0583）

弘前市市民活動保険制度



市では、「弘前市協働によるまちづくり基本条例」に基づいて、市民の皆さんが安心して地域活動やボランティア活動ができるように、事前の申し込み不要の保険制度を実施しています。

▼**対象** 市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が行う活動に参加するボランティア、スタッフ、個人でボランティア活動を行う市民

▼補償内容

○傷害保険…活動者自身が活動中に事故でけがをしたとき（事故発生から

180日以内の死亡、後遺障害、入院、通院に限る）＝2,000円～500万円
○賠償責任保険…活動者または活動団体の過失により他人にけがをさせた場合や、他人のものを壊して損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合＝1事故最大2億円

▼**その他** 保険金の請求には、具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要です。詳細は問い合わせを。

■**問い合わせ先** 市民協働課（☎ 40-7108）

▼ボランティア活動の例



〈町内の草刈り活動〉



〈防災活動〉



〈河川などの清掃活動〉

市職員採用資格試験・会計年度任用職員募集のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、なるべく郵送での応募にご協力をお願いします。

市職員（正職員）採用資格試験

あなたの力を市政のために生かしませんか。

職 種	第 一 次 試 験	募 集 期 間 (必 着)	試 験 会 場
上 級	6月20日(日)	5月10日～ 6月1日	県立弘前工業高校 (馬屋町)
医 療 職 (保健師)			
社 会 人	6月27日(日)	5月10日～ 28日	弘前市役所 (上白銀町)
労 務 職	6月6日(日)		

▼受験申込書の提出方法 人事課（市役所2階）また

会計年度任用職員（事務員）

一般事務や窓口対応に従事する事務員を募集します。

- ▼募集人員 1人
▼雇用期間 7月15日～令和4年3月31日（業務が継続する場合、再度任用の可能性あり）
▼勤務時間 午前8時30分～午後5時のうち実働6時間（週30時間のシフト制）
▼勤務場所 上下水道部営業課（岩木庁舎1階）
▼応募条件 ワード・エクセルによる文書作成ができる人

会計年度任用職員（新規就農相談員）

新規就農相談や一般事務に従事する相談員を募集します。

- ▼募集人員 1人
▼雇用期間 7月1日～令和4年3月31日（業務が継続する場合、再度任用の可能性あり）
▼勤務時間 午前9時～午後3時45分
▼勤務場所 農政課（市役所3階）
▼応募条件 農業経営指導に関する知識や経験があり、普通自動車運転免許を取得している人
▼休日 土・日曜日、祝日、年末年始

- ▼休日 土・日曜日、祝日、年末年始
▼申し込み方法 6月18日（金・必着）までに、市販の履歴書に必要事項を記入し、郵送または持参で上下水道部営業課（〒036-1393、賀田1丁目1の1）へ（募集要項は市ホームページにも掲載）。
■問い合わせ先 雇用条件について…上下水道部総務課総務契約係（☎55-9660）／業務内容について…上下水道部営業課給排水係（☎55-6895）

- ▼申し込み方法 6月4日（金・必着）までに、市販の履歴書に必要事項（志望動機は書類選考の採点項目となるため必ず記述を）を記入し、郵送または持参で農政課（〒036-8551、上白銀町1の1）へ（募集要項は市ホームページにも掲載）。
■問い合わせ先 雇用条件について…人事課人事研修係（☎35-1119）／業務内容について…農政課担い手育成係（☎40-0767）

希望者は
申し込みを

令和3年度弘前市奨学生の追加募集



- ▼対象 経済的な理由により修学が困難で、次の①および②に該当する人
①市内に住所がある家庭の被扶養者で、令和3年度に高等学校以上の学校（専門学校を含む）に在学している人
②他の奨学金の貸与または給付を受けていない人
▼貸与期間 令和3年4月分から、在学する学校の正規の修学期間
▼奨学金の額 ①大学（大学院、短大を含む）・専門学校＝月額2万5,000円／②高等学校・中等教育学校後期課程＝月額1万3,000円
▼返還方法 卒業後1年経過してから10年以内

- で、月賦・半年賦・年賦のいずれか（無利息）
▼申し込み方法 申込書に必要書類を添えて、6月25日（金）までに、教育総務課（岩木庁舎3階）または学務健康課弘前分室（市役所1階）へ提出を。
※家庭の経済状況や学力などを基に選考し、結果を7月下旬に通知します。
※申請書類は教育総務課、学務健康課弘前分室で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。
■問い合わせ先 教育総務課（☎82-1639）

市の文化芸術の
振興のために弘前市文化芸術振興計画（素案）への意見募集
（パブリックコメント）

文化芸術振興についての方向性などをまとめた「弘前市文化芸術振興計画」の策定にあたり計画の素案がまとまりましたので、市民の皆さんから意見や提案を募集します。

▼募集期間 5月17日（月）～6月18日（金・必着）

▼閲覧方法

○市ホームページから閲覧

○次の場所で閲覧（平日の午前8時30分～午後5時）文化振興課（市役所4階）、市役所総合案内所（市役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所
※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。

▼対象 ①市内に住所を有する人、②市内に事務所または事業所を有する人または法人など、③市内の事務所または事業所に勤務する人、④市内の学校に在学する人、⑤本市に対して納税義務を有する人または寄付を行う人、⑥本計画（素案）に利害関係を有する人

▼提出方法 指定の様式または任意の様式に、氏

公共交通の
発展のために

弘前市地域公共交通会議の委員を募集

市では、より良い生活交通の確保のため、弘前市地域公共交通会議を設置し、路線バスや鉄道などの公共交通の運行体系や運賃などに関する協議を行っています。公共交通について市民の皆さんの意見を反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 満20歳以上の市民（国・地方公共団体の議員・職員〈退職者含む〉、現在市の附属機関の委員になっている人を除く）

▼募集人員 3人程度

▼応募期限 6月15日（火・必着）

▼任期 委嘱の日から2年間

▼会議の開催 平日の日中に開催予定

▼報酬など 1回の会議出席につき、市の規定に基づく報酬および交通費を支給

▼今年度の会議内容 道路運送法の規定に基づく地域の実情に応じた適切な乗り合い輸送サービスに係る協議・報告

名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学の別（任意様式の場合は対象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式のみ「弘前市文化芸術振興計画（素案）への意見」など）を明記し、次のいずれかの方法で提出してください。

①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、文化振興課宛て

②文化振興課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時）

③ファクス…35-3884

④Eメール…bunkashinkou@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所
※記入漏れがある場合のほか、文化芸術振興に関係のない意見については受け付けません。また、電話など口頭では受け付けません。

▼意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別の回答はしませんのでご了承ください。

■問い合わせ先 文化振興課（☎40-7015）

▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたはEメールで提出してください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・職業・電話番号・ファクス番号・Eメールアドレス／②志望動機（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、地域交通課でも配布しています。なお、応募用紙は返却しません。

▼選考・発表 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に書面で通知します。

※委員に選任された人は委員名簿に登録し、市ホームページなどで公表します。

■問い合わせ・提出先 地域交通課（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階、☎35-1124、ファクス35-3765、Eメールchiikikoutsuu@city.hirosaki.lg.jp）

調査にご協力
ください

地籍調査～「地籍」は土地の「戸籍」です～

地籍調査は、土地登記の単位である「筆（ふで）」ごとに、所有者・地番・地目および境界の調査と測量を行い、「地籍図」や「地籍簿」を作製する事業です。皆さんの財産である土地の保全に万全を期するため、調査にご協力をお願いします。

▼令和3年度地籍調査実施予定地

向外瀬1丁目、向外瀬2丁目、向外瀬3丁目、向外瀬4丁目、向外瀬5丁目、向外瀬字岩木、藍内字関ヶ平の一部

▼土地所有者へのお願い

○あらかじめ隣接する土地の所有者と土地の境界を確認してください。

○土地の境界が雑草などで確認しにくい場所は、刈り払いなどを行い、境界を明らかにしてください。

○立ち会いの通知は登記名義人に送付しますので、売買などにより登記が済んでいない場合は、早めに登記手続きをしてください。

■問い合わせ先 資産税課地籍調査係（☎ 40-3632）

地籍調査の進め方	
5月中旬	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域での説明会は行わず、地権者には個別に地籍調査の概要をまとめた文書と調査地域を示した図面を送付します。
6月上旬～7月にかけて	現地調査開始 ・立会通知書（はがき）の送付…現地調査の対象地や立会日時のお知らせ ・現地調査当日（※）…立会通知書に記載された対象地を調査（本人が立会できない場合は、代理人を選任してください）
8月以降	測量を行い、地籍図・地籍簿を作製
翌年2月中旬～3月上旬	作製した地籍図・地籍簿の閲覧（※）…地元の集会所および資産税課で20日間実施予定 ↓ 閲覧の結果、異議がなければ県の認証を経て法務局へ ↓ 調査結果に基づき登記簿を訂正…地籍図は公図として法務局に備え付け
（※）の際には、本人または代理人の参加・立会・確認が必要です。また、今後の動向次第では、閲覧時においても郵送対応とする場合があります。	

大鰐線生活応援きっぷ「わにサポ」 対象施設を拡大し今年も実施！

弘南鉄道大鰐線で展開中の大鰐線生活応援きっぷ「わにサポ」は、対象施設を拡大し、今年も実施します！

対象施設を利用することで帰りの運賃が100円になるほか、対象施設独自の特典もあります。この機会に、医療機関の受診や買い物、食事などのお出かけに、ぜひ弘南鉄道大鰐線をご利用ください。

▼対象施設（随時募集中） 医療機関（歯科含む）、温水プール、石川、弘前れんが倉庫美術館、中三弘前店など

※営業日時等は各施設のホームページ等で確認を。／「わにサポ」利用者向けの独自特典あり。詳しくは、弘南鉄道ホームページ（<https://konantetsudo.jp/2021/03/31/wani-support2021/>）をご覧ください。

▼利用方法

①行きの電車から降りるとき、運転士か駅係員に「わにサポをください」と伝え、わにサポを受け取ります。

②「わにサポ」対象施設を利用したら、会計時などに、対象施設の領収印などを「わにサポ」裏面に押印してもらいます。

③「わにサポ」対象施設の利用日と同じ日付となるよう、スクラッチ部分をコイン等で削ります。

④帰りの電車から降りるとき、運転士か駅係員に「わにサポ」と一緒に100円を支払います。



大鰐線専用
わにサポ
大鰐線生活応援きっぷ

弘南鉄道企画乗車券

対象施設のご利用で
帰りの運賃が100円に!!
『わにサポ』新登場!!

It's NEW

行き電車の乗車券から降りる際に、運転士または駅係員に「わにサポ」をくださいと伝え、受け取ってください。

弘前れんが倉庫美術館	中三弘前店
わにサポ利用で観覧料が100円引!	わにサポご提示でDQポイント3倍!
観覧時間 9:00～17:00 （休館日 休館日は休館日です。休館日の場合は、休館日の前日または翌日の営業日に限り、入館が可能です。）	営業時間 10:00～18:00（定休日 定休日は2021/03/20まで） 休館日 休館日は休館日です。休館日の場合は、休館日の前日または翌日の営業日に限り、入館が可能です。）

「わにサポ」対象施設・利用案内は、弘南鉄道ホームページをご覧ください！
※詳細は、各施設のホームページで確認ください。

企画・実施についてのお問合せ 弘南鉄道(株) TEL:0172-44-3134

■問い合わせ先 地域交通課
(☎ 35-1124)

暮らしの
Information広報ひろさきに掲載した
各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

お詫びと訂正

広報ひろさき5月1日号の18ページ「鳴海要記念陶房館の催し」内、電動ロクロ体験の講師の窯元が「津軽千代蔵窯」とあるのは、「津軽千代造窯」の誤りでした。お詫びして訂正します。
図博物館（☎ 35-0700）

イベント

鳴海要記念陶房館の催し

【ほっこり日和展】

▼とき 5月22日（土）～30日（日）の午前9時～午後4時

※最終日は午後3時30分まで。25日（火）は休み。

▼ところ 鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）ギャラリー

▼内容 くどうとわきさんのネコのイラスト展示・グッズ販売
図鳴海要記念陶房館（☎ 82-2902、火曜日は休み）

藤田記念庭園の催し

【夜間開園】

ライトアップした幻想的な庭園を散歩してみませんか。

▼とき 5月22日（土）午後5時～8時

▼ところ 洋館（藤田謙一資料室）、高台部、低地部

▼入園料 高校生以上＝320円／小・中学生＝100円

図藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

弘前工芸舎

メインテーブル企画展

【柴田正義 研ぎ出し漆絵展】



丸皿、銘々皿などを展示販売します。

▼とき 5月27日（木）～6

月10日（木）の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

図産業育成課（☎ 32-8106）

ぷらっとシアター人形劇団
えりっこ『へそどろぼう』

▼とき 5月30日（日）、午前11時15分～午後0時15分（開場は午前10時45分）

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール

▼入場料 500円（3歳未満は無料）

※当日徴収します。

▼定員 100人

▼申し込み方法 5月15日（土）から電話または市民文化交流館窓口で事前に申し込みを。

※詳しくはヒロロスクエアホームページ（<http://www.hirosquare.jp>）で確認を。

図市民文化交流館（☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時）

郷土文学館の催し

【第2回文学忌】

▼とき 6月1日（火）～7日（月）

▼内容 佐藤紅緑の文学忌

※忌日の3日（木）、午前10時～11時に弘前文学会による佐藤紅緑作品の朗読会を開催します（無料開館）。

【ラウンジのひととき】

▼とき 6月5日（土）、午後2時～3時

▼内容 菊地謙太郎さん、鈴木愛理さんによるチェロとコントラバスの二重奏
～共通事項～

▼ところ 郷土文学館（下白銀町）

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

図郷土文学館（☎ 37-5505）

太宰治ドラマリーディング

【津軽カタリスト春の定期公演】

春にまつわる作品を特集した朗読劇ステージです。

▼とき 5月30日(日)
午後2時～3時20分

▼ところ 太宰治まなびの家(旧藤田家住宅、御幸町)

▼上演作品 『悶悶日記』、『葉桜と魔笛』など全5作品

※YouTubeでのライブ配信は、右記QRコードから見る

ことができます(閲覧にかかる通信料は自己負担)。

▼入場料 無料
※事前の申し込みは不要。

※弘前厚生学院(御幸町)の駐車場が利用できます。

☎津軽カタリスト(平田さん、☎090-3123-3861)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

水道週間の催し

毎年、6月1日～7日は弘前市水道週間です。

【「弘前市水道週間」イベント】

イベントに参加すると、上下水道部オリジナルグッズがもらえます。

▼とき 6月5日(土)
午前10時～午後3時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

▼内容 バスボムづくり体験、水中コイン落とし、DVD「水道水のできるまで」の上映など

【家庭巡回サービス】

水道週間期間中の平日に、ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な人の家庭を対象に、給水装置の無料点検を行います。

※事前の申し込みが必要。

▼申し込み先 上下水道部お客さまセンター(岩木庁舎1階、本庁舎1階、☎55-6868)

【アンケート調査】

水道週間期間中の平日に、上下水道部お客さまセンターの受付窓口でアンケートに回答すると、ペットボトル水「ひろさきの水」がもらえます。

☎上下水道部総務課(☎55-9660)

弘前城植物園散策ガイド

市みどりの協会の樹木医や緑の相談員が、見頃の花や樹木を説明し、園内を案内します。

▼とき 6月6日(日)
午前10時～11時

▼集合場所 弘前城植物園(下白銀町)南案内所

▼参加料 無料(ただし入園料が必要)

※事前の申し込みは不要。

☎市みどりの協会(☎33-8733)

高岡の森弘前藩歴史館
第2回ロビーコンサート

▼とき 6月12日(土)
午後2時～3時

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼内容 声優集団「津軽カタリスト」によるドラマリーディング「津軽弁と太宰文学」

※YouTubeでのライブ配信は、右記QRコードから見る

ことができます(閲覧にかかる通信料は自己負担)。

▼定員 25人(先着順)

※5月15日(土)以降に事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料(ただし観覧料

が必要)

▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

☎高岡の森弘前藩歴史館(☎83-3110)

白神山地ブナ林再生事業と
自然観察会

世界遺産「白神山地」のブナ林を再生するため、緩衝地帯周辺の生育不良な杉林地の除伐や植樹ブナ周辺の下草刈りなどの作業、原生ブナ林の観察会を行います。

▼とき 6月19日(土)の午前8時から20日(日)の午後5時30分まで

▼ところ 白神山地内奥赤石

▼内容 枯損木(こそんぼく)などの除去、下草刈り、植樹、自然観察会

▼対象 市民=30人(先着順)

※未成年の人は保護者の同意が必要。

▼参加料 500円(損害保険料等として当日徴収)

▼持ち物 寝袋、食料など

※詳しくは問い合わせを。

▼申し込み方法 6月9日(水)までにファクスまたはEメール(住所、氏名、生年月日、血液型、電話番号を記入)で日本山岳会青森支部(☎44-7237、E f.kazumoto@gmail.com)へ申し込みを。

☎日本山岳会青森支部(福士さん、☎090-3095-6297)

自然観察会
in 弥生スキー場跡地

弥生スキー場跡地を市民の利活用のため、自然観察会を開催します。弥生の生き物や植物を観察してみませんか。日本ザリガニや珍しい昆虫が見られるかも。

▼とき 6月19日(土)
午前10時～正午

▼集合場所 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)第1駐車場下

▼定員 20人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、雨具(雨天時)、汚れてもよい服装(長袖、長ズボン)、長靴、タオル、手袋、帽子、マスク

▼申し込み方法 電話、ファクス、Eメール(住所、氏名、年齢〈学年〉、連絡先を記入)で申し込みを。

☎公園緑地課(☎33-8739、F 33-8799、E kouen@city.hirosaki.lg.jp)

教室・講座

ゆったりヨガ教室

▼とき 6月1日(火)・15日(火)の午後2時～3時

▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室

▼内容 初心者や高齢者にも優しいヨガ

▼講師 「ヨガスタジオ リライト」ヨガインストラクター

▼対象 65歳以上の市民=各回12人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装

▼申し込み方法 6月1日開

催分=5月20日(木)から、15日開催分=6月3日(木)から温水プール石川へ。

☎温水プール石川(☎49-7081)

伝統文化子ども茶道教室

▼とき 6月6日・27日、7月4日・25日、8月8日・29日、9月5日・26日、11月23日、1月16日の午前10時～11時(11月23日〈火・祝〉を除き、いずれも日曜日)

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)2階集会室

▼内容 あいさつの仕方、お菓子・お茶のたしなみ方、和室の歩き方など

▼対象 幼児～中学生=30人

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 各回200円(お菓子代として)

▼持ち物 靴下

☎江戸千家不白会弘前支部(岡山さん、☎27-4639)

「職場でのワード・エクセル活用セミナー」受講生募集

【ワードの実務活用】

▼とき 6月11日(金)

▼申込期限 5月28日(金)

【エクセルの基本操作と応用】

▼とき 7月6日(火)

▼申込期限 6月22日(火)～共通事項～

▼時間 午前9時30分～午後4時30分

▼受講料 各2,200円

▼ところ JMTC 弘前教室(御幸町)

▼対象 企業からの推薦をうけた人(事業主本人も含む)=各15人(先着順)

▼申し込み方法 ファクスで申し込みを(申込書はホームページからもダウンロード可)。

☎ポリテクセンター青森(☎017-777-1186、F 017-777-1187、H https://www3.jeed.go.jp/aomori/poly/)

市民ボランティアによるパソコン講座・ボランティアサポートスタッフ募集

【ワード2019入門講座】

▼とき 6月21日・28日、7月5日(いずれも月曜日)、午前10時～午後3時

※講座は3日間で1セット。

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 ワードを使用した基本的な操作技術の習得

※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合がありますので、注意してください。

▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民=16人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBなどのメモリ、昼食

▼申し込み方法 5月23日(日)以降に電話または総合学習センター窓口で申し込みを。

【ボランティアサポートスタッフ募集】

パソコン講座を手伝ってみませんか。パソコン(ソフト)に関する知識があれば、年齢や経験は問いません。

※詳しくは、問い合わせを。

☎学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)

ヒロロ高齢者 健康トレーニング教室

膝が痛くて歩くのがおっくうになった、疲れやすくなったなど、体力の低下を感じていませんか。専門のスタッフがプログラムの実施をサポートしますので、健康増進、介護予防にご活用ください。

▼とき 毎週月曜日～土曜日の
①午前8時40分～、②午前9時40分～、③午前10時40分～、④午後1時50分～、⑤午後2時50分～、⑥午後3時50分～（いずれも50分程度）

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階高齢者健康トレーニング教室
▼利用期間 7月～12月（週1回、利用開始から最長6カ月）
▼対象 65歳以上の市民＝100人

▼申し込み方法 6月5日（土・必着）までに、往復はがき（住所・氏名・生年月日・電話番号・利用希望曜日と時間〈第1希望～第3希望〉を記入）で申し込みを。

※家族や友人同士での応募は、はがき1枚に連名で記載可。応募多数の場合は抽選で決定（新規利用者を優先）し、6月中旬以降結果を郵送します。

☎高齢者健康トレーニング教室（〒036-8003、駅前町9の20、☎35-0161）

※教室は、ヒロロのほか、ロマンピア（水木在家字桜井、☎84-2236）や温水プール石川（小金崎字村元、☎49-7081）でも実施しています。詳細は各教室に問い合わせを。



弘前市防災マイスター育成講座について

市では毎年、防災に関する高い意識と知識を持ち、地域防災の推進者となる「弘前市防災マイスター」の育成を目的とした講座を開催しており、今年度の受講生を募集します。

▼とき 令和3年6月下旬～7月下旬（予定）
▼ところ 市役所3階会議室（予定）

▼受講料 無料
※講義内容・日程・申し込みについては、開催時期が確定し次第、弘前市防災マイスター育成講座ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/kinkyu/2014-1201-1506-19.html）でお知らせします。

☎防災課（☎40-7100）



その他

「グリーン住宅ポイント制度」が開始されました

高い省エネ性能を有する注文住宅の新築や分譲住宅の購入、既存住宅の対象となるリフォーム工事等に対して、商品や追加工事が付与される「グリーン住宅ポイント制度」の受け付けが5月6日（木）から始まりまし

た。この制度では、他にも「弘前圏域空き家・空き地バンク」に登録されている空き家購入に対してもポイントが付与されます。市内の空き家購入に伴うポイント申請に必要な「空き家バンク等証明書」は建築指導



課（市役所3階）で交付しています。

☎グリーン住宅ポイント事務局（☎0570-550-744、午前9時～午後5時（土日・祝日含む）※空き家バンク登録等証明書に関しては建築指導課空き家対策係（☎40-0522）まで。

危険物安全週間

「事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム（令和3年度危険物安全週間推進標語）」

6月6日（日）～12日（土）は危険物安全週間です。石油類をはじめとする危険物は、事業所等において幅広く利用されるとともに、国民生活に深く浸透し、その安全確保の重要性は益々増大しています。しかし、近年、全国的に危険物を取り扱う際の事故が増加傾向にあります。事故の原因は、誤った取り扱いやうっかりミスなどの人的要因がほとんどです。危険物を取り扱うときは、安全を再確認するように心掛けましょう。※消防本部では、危険物安全週間期間中、危険物関係事業所の消防訓練や立入検査などを実施します。

☎弘前消防本部予防課（☎32-5104）

令和3年 経済センサス - 活動調査

「令和3年経済センサス - 活動調査」を実施します。全国すべての事業所が対象になりますので、調査への理解と回答をお願いします。

▼調査目的 6月1日時点のすべての産業分野における事業所・企業の経済活動の状況を全国的・地域別に明らかにすることを目的として実施します。

▼調査対象 商店や工場、事務所、営業所、学校、旅館、学習塾、病院、神社・寺院など、すべての事業所が対象となります。

▼調査方法 調査員が5月下旬から事業所を訪問し調査票を配布します。回答方法はインターネット回答または郵送提出となります。

▼調査票の管理と事業所情報の管理 調査票に記入した内容について秘密の保護には万全を期しており、統計作成の目的以外（例えば徴税資料など）に使用することはありませんので、安心して回答してください。

☎調査全般について（☎0120-430-103、午前9時～午後8時）／インターネット回答について（☎0120-619-730、午前9時～午後8時）／その他…広聴広報課（☎40-7016）

ひろさき生活・仕事応援センターの就労準備セミナー

自分らしく働くために、不安や迷いを減らしてみませんか。求職活動中の人



はどなたでも参加できます。

▼とき 5月26日（水）、午前10時～11時30分

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室1

▼内容 「働くってなに？」

▼講師 藤田雄己さん（JMTC・キャリアコンサルタント）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 5月19日（水）までに、ひろさき生活・仕事応援センター（ヒロロ3階）に直接来所または電話で申し込みを。

☎ひろさき生活・仕事応援センター（生活福祉課就労自立支援室、☎36-3776）

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会



結婚を希望する独身男女が会員に登録し、お見合いをする支援をしています。

▼とき 5月23日（日）正午～午後4時
※事前の申し込みは不要。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室A

☎ひろさき広域出愛サポートセンター（☎35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉）

「世界文化遺産登録をめざす縄文遺跡めぐり」参加者募集

▼とき 6月27日（日）、午前8時30分～午後5時（雨天決行）

▼集合・解散場所 JR弘前駅城東口（表町）駐車場前

▼内容 大森勝山遺跡、森田歴史民俗資料館、木造亀ヶ岡遺跡、田舎館遺跡巡り

▼対象 中学生以上の市民＝40人

※応募多数の場合は抽選で決定。

▼参加料 3,000円

▼持ち物 昼食、おやつ、飲み物、汗ふきタオル、雨具、筆記用具など

▼申し込み方法 6月10日（木）までに、郵送またはファクス（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、遺跡めぐり参加希望を記入）で申し込みを。

☎弘前縄文の会（今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼F 32-9272）

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

休日在宅当番

▼診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻いんこう科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科		
6/6	伊東クリニック（元大工町）	☎32-0630
13	さがらクリニック（桔梗野1）	☎37-2070
20	千葉胃腸科内科医院（石渡3）	☎36-7788
27	弘前温泉養生医院（真土）	☎82-3377

耳鼻いんこう科・眼科		
6/13	あきた耳鼻咽喉科クリニック（南城西2）	☎32-2332
27	松本眼科（三岳町）	☎31-3211

歯 科		
6/6	弘南歯科医院（川先4）	☎26-0888
13	たかち歯科小児歯科医院（向外瀬4）	☎37-5533
20	やがわ歯科医院（城西4）	☎39-6400
27	百石町デンタルクリニック（百石町）	☎55-6480

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

上記のほか市急患診療所（野田2丁目）において、内科・外科・小児科の診療を行っています。
①休日…午前10時～午後4時
②夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。

休日当番が割り当たっていない日や、急患診療所の受付時間外は医療機関紹介電話（☎32-3999）へお電話ください。

人の動き Population	
前月比	
・人口	167,117人（-1,086）
男	76,377人（-612）
女	90,740人（-474）
・世帯数	72,012世帯（-166）
令和3年4月1日現在（推計）	

自動車税種別割のグリーン化特例の改正（5月）

県では、毎年6月に自動車税種別割の納税通知書を送付しています。自動車税種別割は、自動車環境対策の観点から、排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動車については、その排出ガス性能および燃費性能に応じて税率を軽減（軽課）し、初回新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く（重課）する「自動車税種別割のグリーン化特例」が実施されています。詳しくは、青森県庁ホームページ（https://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/027_jidousha_green.html）をご覧ください。

●中南部地域県民局県税部納税管理課（☎ 32-1131〈内線 231〉）

自家用車を他県ナンバーのまま使っていませんか？

車検証の住所や使用の本拠の位置に変更があった場合は、道路運送車両法により変更登録の手続きが必要です。他県から単身赴任などで引っ越してきて住民票には異動がない場合でも、通勤に限らず買い物や観光をするなど青森県内で主に使うのであれば変更登録の手続きが必要です。車検証を現在の住所に変更し、正しいナンバーに番号変更しましょう。

●東北運輸局青森運輸支局（☎ 050-5540-2008）

令和3年度労働保険年度更新の手続きについて

労働保険の年度更新（令和2年度確定保険料と令和3年度概算保険料の申告・納付手続き）の時期となりました。令和3年度の申告・納付期間は、6月1日（火）から7月12日（月）までとなっていますので、近くの金融機関・郵便局等で手続きをお願いします。なお、申告手続きはインターネットからの電子申請が便利です。

●青森労働局総務部労働保険徴収室（青森市新町2丁目、☎ 017-734-4145、H <https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/home.html>）

新規高等学校卒業予定者を対象とした求人の早期申し込みを！

公共職業安定所では、令和4年3月に高等学校を卒業する生徒を対象とした、企業の求人申し込みの受け付けを6月1日（火）から開始します。各企業のみなさんは、新規高等学校卒業予定者の地元就職促進と、優秀な人材確保のため、早期の求人申し込みをお願いします。

●弘前公共職業安定所求人企画部門（☎ 38-8609〈内線 31#〉）

在宅患者訪問歯科診療

弘前歯科医師会所属の歯科医師が、ねたきり高齢者や身体障がい者等の自宅などを訪問して、歯科診療や口腔（こうくう）衛生の指導を行っています。

▼診療内容など 診療、口腔ケア・リハビリ／口腔の健康に関する啓発／その他口腔の健康増

進など

▼費用 ①治療費など、②歯科医師の交通費（自宅から遠い歯科医師の往診を受けた場合）※詳しくは問い合わせを。

●弘前歯科医師会（☎ 27-8778）

令和3年度（第57回）弘前市女性大学受講生募集

市政・時事・文化・歴史など入門編の講座です。

▼とき 5月31日（月）～令和4年3月14日（月）の午前10時～正午（全10回）※時間変更あり。

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホールほか

▼対象 市内在住の女性

▼受講料 年3,500円（資料代・通信費として）

▼申し込み方法 5月19日（水）の10時から電話で申し込みを。途中回からの受講もできますが、受講料の軽減はありません。

●弘前地区女性会事務局（市社会教育協議会内、☎ 26-6168、火・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時）

専門家集団「らの会」主催の無料セミナー・無料よろず相談会

【第13回無料セミナー】

税金の種類と納め方の違いについてのセミナーを開催します。

▼とき 6月6日（日）、午前10時～11時30分

▼ところ 市民会館（下白銀町）中会議室

▼講師 石山恭兵さん（税理士）

▼定員 30人

※事前の申し込みは不要。

【第17回無料よろず相談会】

さまざまな問題に複数の専門家が無料で相談に応じます。

▼とき 6月6日（日）、午後1時～4時（受け付けは午後0時30分～3時30分）

▼ところ 市民会館（下白銀町）中会議室

▼相談員 弁護士、公証人、税理士、社会保険労務士、司法書士、土地家屋調査士、宅地建物取引士、社会福祉士、乳児院職員

※事前の申し込みは不要。

※詳しくはホームページ（<https://blog.goo.ne.jp/k-touge>）で確認を。

●専門家集団「らの会」（三上さん、☎ 38-1829）



健やか協力隊員養成研修

健康知識を高め、健康測定機器の取り扱い知識を習得する研修を開催します。

▼とき 6月18日（金）午前9時～正午

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館

▼内容 健康講義、健康測定機器測定演習

▼対象 健康づくりに関心があり健康測定を学びたい人、測定の補助を考えている人＝50人

▼申し込み方法 6月4日（金）までに、ファクスまたはEメール、郵送（氏名、年齢、住所、勤務先名、電話番号、ファクス番号を記入の上）で申し込みを。

●青森県医師会健やか力推進センター（〒030-0801、青森市新町2丁目8の21、☎ 017-763-5590、F 017-763-5591、E aomed-sukoyaka@circus.ocn.ne.jp）

第29回青森県障害者スポーツ大会

障がい者への理解と認識の向上や、障がい者の自立と社会参

加の促進を目的としてスポーツ大会を開催します。

▼とき 8月29日（日）～9月23日（木・祝）

▼ところ 新青森県総合運動公園（青森市安田字近野）ほか

▼種目 陸上、フライングディスク、アーチェリー、ソフトボール、ボッチャ、ボウリング、水泳、卓球、バレーボール

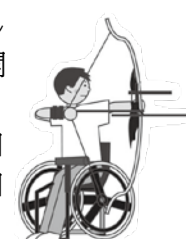
▼参加資格 令和3年4月1日現在12歳以上で、下記のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳を所持する人
②原則として愛護手帳を所持する人
③原則として精神障害者保健福祉手帳を所持する人

▼参加料 無料（ボウリングは有料）※種目によって開催日時や場所が異なります。

▼申込期限 6月18日（金）

●障がい福祉課（☎ 40-7122）



各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①小学生水泳教室	6月11日～7月16日の毎週金曜日、午後4時30分～5時30分	河西体育センター	水慣れ、伏し浮き、板キック、クロールなど	市内の小学生＝15人	無料	5月26日（必着）までに金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482）へ。（※1）学年も記載、（※2）
②プールで筋トレ・脳トレ水中ウォーキング教室	6月15日～7月20日の毎週火曜日、午後1時30分～2時30分		水中ウォーキングの基本など	市民＝8人	無料	5月31日（必着）までに河西体育センター（〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200）へ。（※1）
③スポーツチャレンジ教室	6月22日～8月3日の毎週火曜日、午後1時30分～3時	金属町体育センター	ソフトバレーボール、ラージボール卓球などの軽スポーツの基本	市民＝15人	無料	5月29日（必着）までに金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482）へ。（※1）、（※2）

（※1）…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望コース）を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／（※2）…室内用シューズの持参を。／共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

